

## 観点別評価規準例

関:美術への関心・意欲・態度 発:発想や構想の能力 技:創造的な技能 鑑:鑑賞の能力

分野	領域・ページ・題材名	ねらい	観点別評価規準例	学習指導要領との関連	
				A表現	B鑑賞
オリエンテーショ	P.2~3 美しいとは何か				ア
	▲鑑賞 P.4~7 切り取られた風景				アイウ
絵画・デザイン	●表現 P.8~9 興味のあることを描く		関:いろいろなものに興味・関心を持ち表現しようとしている。 発:自分なりに主題を生成して表現の構想を練っている。 技:表現方法を工夫し個性的な表現をしようとしている。 鑑:自己の価値観や美意識を働かせて作品を味わっている。	アイ	ア
絵画	▲鑑賞 P.10~11 西洋のまなざしとの出会い		関:江戸時代の日本の絵と西洋の絵の違いに興味を持っている。 鑑:日本と西洋の表現の違いやよさなどを分析している。		アイウ
絵画・彫刻	▲鑑賞 P.12~13 画家が追い求めたもの		関:二人の画家の心情や表現方法に興味・関心を持っている。 鑑:二人の画家の作品を自分なりに考えを持って味わっている。		アイ
絵画	▲鑑賞 P.14~15 名画から受けるインスピレーション		関:絵画には多様な表現方法があることを知り関心を持っている。 鑑:福田美蘭の作品について表現の工夫などを味わっている。		アイ
	▲鑑賞 P.16~17 主張する美術		関:岡本太郎の表現意図や表現方法に興味・関心を持っている。 鑑:岡本太郎の作品を自分なりに解釈しそのよさを味わっている。		アウ
	▲鑑賞 P.18~19 彫刻と着彩		関:無着彩・着彩作品の違いに興味・関心を持っている。 鑑:作品に込められた作者の意図を感じ取り味わっている。		アイウ

彫刻	▲鑑賞 P.20～21 ものと場所による表現	関: 彫刻作品と場所との関係に興味・関心を持っている。 発: 作品と場所との関係から主題を生成し、表現の構想を練っている。 技: 作品を設置することで主題を表現する方法などを工夫している。 鑑: 作品と場所の相互の関係を考えそのよさを味わっている。	アイ	ア
	▲鑑賞 P.22～23 空間に立ち現れるメッセージ	関: 作品を見て興味・関心を持って作者の表現意図を考えている。 鑑: 自分なりの価値観や美意識により作品を考察している。		アイ
	▲鑑賞 P.24～25 自然が生み出す美 人がつくりだす美	関: 自然の美と人工の美を比較しその違いに関心を持っている。 鑑: 景観から感じる美しさなどについて自分なりに考察している。		アイ
デザイン	●表現 P.26～27 情報の視覚化	関: 情報を視覚化する意味を理解し表現しようとしている。 発: 主題を生成し情報を視覚化する構想を練っている。 技: 情報をより分かりやすく表現する方法などを工夫している。 鑑: 視覚化した情報が分かりやすいかどうかなどを検討している。	アイ	ア
	▲鑑賞 P.28～29 デザインを支える技術	関: デザイン製品について製造方法などに関心を持っている。 鑑: 製品を例にデザインと社会との関わりについて考察している。		ア
	▲鑑賞 P.30～31 自然をまとう建築	関: 藤森照信の建築意図や形体に興味・関心を持っている。 鑑: 藤森照信の建築の特徴や工夫している点を味わっている。		ア
	▲鑑賞 P.32～33 歌舞伎の装い	関: 歌舞伎に興味を持ち日本の美術文化に関心を寄せている。 鑑: 歌舞伎の装いを通して日本の美術文化のよさを味わっている。		アウ
映像メディア表現	●表現 P.34～35 報道写真が写し出すもの	関: 写真という表現方法に興味を持ち自らも表現しようとしている。 発: 自分なりに主題を生成して表現の構想を練っている。 技: カメラの機能を駆使し主題に合った表現方法を工夫している。 鑑: 自他の作品の表現意図やよさなどを考え味わっている。	アイ	アイ
映像メディア表現・絵画	▲鑑賞 P.36～37 空からの視点	関: 普段見ることのできない視点に興味・関心を持って考えている。 鑑: 様々な視点の作品を見てそのよさや面白さを味わっている。		アイウ
映像メディア表現	▲鑑賞 P.38～39 アニメーションの技法	関: アニメーション作品に関心を持ちその成り立ちを考えている。 鑑: アニメーションの制作方法を知り作品への理解を深めている。		ア